

栄光の軌跡

名寄関税会「税の標語」

税務署長賞 2年

作品「納税で 笑顔あふれる 町づくり」

北海道関税会連合会「税の標語」

優秀賞 2年

※名寄関税会で受賞した標語が北海道関税会連合会で優秀賞になりました。

冬休みの事故防止と子ども相談支援センターのお知らせ

士別市青少年指導センターでは、「冬の校外生活のきまり」を発行し、子どもたちの事故防止を呼びかけています。また、いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て・しつけなど家庭教育に関する悩みなどがありましたら、一人で悩まず下記の相談窓口をはじめ、様々なところを利用してください。子どもたちの健全育成のため、地域全体での見守りをよろしくお願いします。

●子ども相談支援センター 札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階

●電話相談 ☎ 0120-3882-56 (無料、毎日24時間対応)

●メール相談 doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp ※急ぎの場合は電話相談をご利用ください。

●来所相談 ※10:00~16:00 (土日・祝日、年末年始はお休みです。)

※上記の電話相談で予約してください。



多寄中学校閉校事業協賛会設立総会が開かれました

11月21日(水)に「多寄中学校閉校事業協賛会設立総会」が開かれました。たくさんの保護者・地域の方々にご出席いただきました。ありがとうございました。総会では、会則や組織、事業内容と予算の説明があり、全ての議事が承認されました。

協賛会の会長には前多寄中学校同窓会長の さんにお願ひしました。総務部長は さん、事業部長は さん、記念誌部長は さんにお願ひし、閉校にむけて具体的な事業等を進めてまいります。他にもたくさんの同窓会や自治会、地域団体の方に役員をお願いしています。

今後、閉校事業を行うにあたり、各自治会や関係団体、保護者・地域の方にも寄附金等のご支援とご厚情をお願いすることになりますが、よろしくお願ひ申し上げます。

多寄中学校「閉校式典」・「惜別会」は 2019年11月23日(土)に決まりました。

1月の行事予定

日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	火	元旦 学校閉庁日	17	木	始業式
2	水	学校閉庁日	18	金	学年末テスト(3年)
3	木	学校閉庁日	21	月	朝会 常任委員会
4	金	士別地方中体連スキー大会(朝日)	22	火	スキー授業(全学年)
14	月	成人の日	25	金	巡回文庫
15	火	学習会(8時30分~11時20分)	28	月	職員会議
16	水	校内研修	29	火	新入生説明会

士別市立多寄中学校 学校通信

たよろま

校訓 自主協同

第9号

平成30年12月21日発行

流されないこと・無関心にならないこと

校長 工藤朝博

12月に入り、ようやくいつもの多寄の冬景色が戻ってきました。日向スキー場も新しくなったペーリフトに行列ができるほどの大盛況だと伺い、ほっとしています。

世間では年末年始を控え、1年間を振り返る時期になっています。学校では、いつものように「学校評価アンケート」を実施し、2学期を振り返っています。

今年は「規則正しい生活をし、先々を見とおしながら、よく考えて行動できる生徒の育成」を具現化するために、時間を意識してきました。時間を意識するという事は、アンケート項目の「規則正しい生活をしている(睡眠)」と直結します。また、「見とおしをもって生活している」という計画性にもつながります。本校では主体性や計画性を養うために保護者のご理解を得て、全員がスコラ手帳を使っています。今年は、その活用方法を先生方が繰り返し指導しています。たとえば、寝る時間と起きる時間と学習の時間は必ず記入することや、週末と月末に翌週と翌月の計画を記入することなどです。

しかし、今回のアンケートの結果を見ると「規則正しい生活をしている(睡眠)」の数値はよくありません。特に2年生の結果がよくなかったのが生徒に聞いてみると、最近2年生では「家に帰るとすぐに寝て、夜中に起きて勉強して、また寝る」というのが流行っているということでした。本校の生徒は、大変まじめで正直です。そして、本当にやさしい。毎年「相手を理解しようと努力している(いじめ防止含む)」という項目では、ほぼ100%の達成率です。相手を思いやるやさしい心を持っているのは、生徒や保護者の皆さんばかりではありません。地域の皆さんは「更にやさしい」と私は感じています。

しかし、「やさしい」というのは、よい面ばかりではありません。相手を気にするあまり、自分の考えをはっきり言わなくなるという面もあります。2年生の「家に帰るとすぐに寝て・・・」も、その悪い面がでてくるのかもしれない。周囲に流されず、しっかり自分で考えることが大切です。何も考えず、無関心になっていくのが一番恐ろしいことです。必要な時には、自分の意見をはっきりと言わなければなりません。

実は、保護者や地域の皆さんと話していると、遠慮がちの方が多く感じる時があります。時々、「何か言えば、お前がやれと言われるからあまり言わないようにしている」という声を聞くことがあります。「大人だから対立するのは・・・」という声も聞きますが、違う考えを話し合うから、よりよい考えが生まれるのではないのでしょうか。様々な人が自分の考えを伝え、何が本当に正しいのかをみんなで吟味することで新しい発想が誕生するのだと思います。新しいことをはじめる時には、涙を流しながらでもお互いの考えを話し合うぐらいの厳しさが必要なのかもしれない。

多寄は子どもが減少し、住民の高齢化が進み、このままでは自治会をはじめとする様々な組織の維持が困難なことは、誰もがわかっています。どこかのタイミングで地域は変わらなければならない。中学校が統合する今が、そのタイミングなのかもしれません。全ての住民が地域の宝である子どもたちの将来のために、「どんな多寄が理想なのか」を考え、そのために中多寄小学校や多寄中学校をどのように活用すればよいのかを真剣に考え、それぞれがはっきりと自分の意見を話す時だと思います。

年末年始、激動の一年を振り返りながら、子どもたちのために、自分たちのために、未来の多寄の姿を考えてみませんか。それではみなさん、よいお年をお迎えください。



学校教育目標「豊かな心情をもち、根気強く、実行力に富む生徒の育成」

○思いやる広い心・徳育の気(徳育) ○たくましい身体・強靱の気(体育) ○確かな思考力・表現力・判断力・向上の気(知育) ○働くことをいとわぬ精神・忍耐の気(労育)

<めざす生徒像>

真心をもってやりぬく
た たくましい人(体育)
よ よく考える人(知育)
ろ ロマン豊かな人(徳育)(労育)

重点目標「規則正しい生活をし、先々を見とおしながら、よく考えて行動できる生徒の育成」

今年度の重点目標を具体的な教育活動に！！



2学期参観日(12月7日)

1年生が「職場見学の発表会」、2年生が「国語」、3年生が「理科」でした。お忙しい中、保護者・地域の皆様、ご参観ありがとうございました。また、閉校事業協賛会の会長、副会長、事務局次長も来校し、授業を参観されました。



ふるさと教育「食育出前講座」(12月12日)

ふるさと教育の授業で、「食育出前講座」を行いました。講師に土別市保健福祉センター食育推進係の さんと土別市食生活改善協議会多寄地区推進員の さんをお招きしました。講話では、地元でとれる野菜の効果や一日に必要な野菜の摂取量などのお話がありました。調理実習では、にんじんやかぼちゃ、枝豆を使った「ベジホットケーキ」を作りました。



ビブリオバトル(12月14日)

2回目のビブリオバトルを行いました。8月に行った前回よりも、一人ひとり本の紹介がわかりやすく上手に説明ができました。また、質問もたくさんだされ、活発な様子が見られました。



ふるさと教育「日向神代神楽」(12月10日、12日、14日、17日、20日)

2020年3月の閉校を迎えるにあたり、子ども達に「多寄のよさをもっと知って欲しい」という先生方の願いから、多寄の無形文化財である「日向神代神楽」を全校で演舞することになりました。「日向神代神楽愛好会」の さん、 さん、 さん、 さん、 さん、 さん、工藤校長先生が講師になり、総合的な学習の時間と音楽、体育の時間を使い日向神代神楽の歴史や演舞の練習に取り組んでいます。

2019年11月23日(土)の「閉校式典」で披露できるように練習しています。また、今年は2月5日(火)の参観日の場でも披露する予定です。たくさんの保護者・地域の方にご来校いただき、子ども達の発表を激励してください。よろしくお願いいたします。



生徒会クリスマス企画「お絵描きゲーム」(12月17日)

生徒会が定期的に全校レクを計画しています。今回はクリスマスにちなんだお絵描きゲームを企画しました。どの班がクリスマスの絵をそっくりに描けるか競いました。審査員長の校長先生からは「みんな仲良く楽しめました。花丸です！」とお話がありました。

